

	東久留米市立久留米中学校	令和7年 4月 10日
	久留米中だより	〒203-0052 東久留米市幸町5-9-11 TEL 042 (471) 0030 ファクシミリ 042 (472) 7994
教育目標 「知性を高める 心を豊かにする 体を鍛える」		

失敗を恐れず、新しい時代に挑み、自らの可能性を拓く 久留米中学校

校長 木下 信久

黒目川の桜も、新入生の入学を待っていたかのように満開に咲き誇る中、第79回入学式を無事に挙行することができ、本校も新しい年度を迎えて新たな出発をいたしました。新たに155名の1年生を迎え、3年生4学級、2年生4学級、1年生5学級、こだま学級、全校生徒431名で、新しい仲間、新しい先生との新しい学校生活がスタートしました。生徒一人一人の思いや願い、無限の可能性の実現に向けて、一年間が始まります。

本校では、生徒一人一人に焦点を当てた、新しい時代の、新しい学校づくりを進めてまいります。そして、本校の教育目標の実現に向け、力を尽くしてまいります。

東久留米市立久留米中学校 教育目標

平和で民主的な国家形成のため、社会連帯性と実践力に富んだ主体性のある個性豊かな社会人を育成する

○知性を高める ○心を豊かにする ○体を鍛える

教育は人と人との営みであり、人と人との信頼関係の上で成り立っています。生徒と教員が信頼し合い、家庭・地域と学校と信頼関係で結ばれてこそ、教育は大きな成果を生むと信じております。また、社会が予測困難な時代だからこそ、「自ら考え、自ら判断して決定し、自ら行動する」ことができる力を身に付けることが必要です。これまでの「教えられ、促され、指示通りの行動をする」ことができるだけでは、社会に出た時に予測不能な新たな課題への対応ができません。

昨年度から、本校で学び、生活する生徒とともに、教職員(大人)の行動指針を掲げています。

東久留米市立久留米中学校の行動指針

「挑む」「拓く」「和」

・新しいことに挑む ・自らの可能性を拓く ・和をもって共に歩む

日々の生活の中で、他者を尊重し、他者と手を携え、互いに協力していく

これまでの久留米中学校の歴史と伝統を受け継ぎ、更なる発展を目指して、失敗を恐れずに全教職員で新たな学校づくりに「挑み」、前例にとらわれない教育活動を「拓き」、生徒、保護者、地域の皆さまと「和」をもって取り組んでまいります。4月19日(土)の土曜授業の午後に開催する全体保護者会において、本校が今年度に新たに挑戦する事項や、生徒の健全育成員向けに、地域や保護者の皆さまにご協力いただきたい事項などを整理してご説明いたします。お忙しい中とは存じますが、ご参加くださいますようお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。